



令和5年5月22日
国土交通省関東地方整備局
霞ヶ浦河川事務所

工事発注手続きについて

～「R4常陸川水門発電設備更新工事」の発注手続きを行います～

霞ヶ浦河川事務所が発注する「R4常陸川水門発電設備更新工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調・不落対策等を試行しております。

今回発注する「R4常陸川水門発電設備更新工事」については、以下の不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 世界的な半導体不足による工期延期等
4. 機器単体費の提示

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ
土浦記者クラブ、鹿島記者クラブ、千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所

電話：0299-63-2411（代表） F A X：0299-62-4652

副所長（技） 宮本 孝行（みやもと たかゆき）（内線：204）

管理課長 梅田 佳宏（うめた よしひろ）（内線：331）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R 4 常陸川水門発電設備更新工事
- (2) 工事場所：茨城県神栖市太田 3 1 0 9 波崎出張所
- (3) 工 期：契約の翌日から令和 6 年 2 月 2 9 日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：受変電設備工事
- (6) 工事内容：非常用発電設備（ディーゼル機関）更新 1 台
据付調整 1 式
詳細設計 1 式



《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。)

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績（民間工事を含む）、本発注工事に対応する工事種別の手持ちの工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

企業に求める施工実績を関東地方整備局管内と限定せず、緩和しています。

3. 世界的な半導体不足による工期延期等

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期の延長を実施します。

4. 機器単体費の提示

本工事は、非常用発電設備に係る機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	: 令和5年 5月22日 (月)
○技術資料等の提出期限	: 令和5年 6月 1日 (木)
○入札書・工事費内訳書 提出期限	: 令和5年 6月23日 (金)
○開札日	: 令和5年 6月28日 (水)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

